

2021年8月3日

大阪聴力障害者協会  
会長 大竹浩司 様

この度は、NHK に対しご要望をいただきありがとうございます。  
NHK として真摯に受け止め、次の通り回答させていただきます。

1. 公共メディアとして公共の福祉と文化の向上に寄与すべく様々な取り組みを行うことは、NHK の責務だと考えております。連日お伝えしておりますオリンピック・パラリンピックの放送・サービスは、字幕を付与するなど聴覚に障害がある方々に内容が伝わるよう努めております。

今回、開会式の中継放送を受けて、手話をつけて放送してほしいというご要望を数多くいただいております。NHK ではオリンピックの閉会式については E テレで全編に手話をつける形で放送できるよう、準備を進めています。また、パラリンピックの開閉会式についても、全編に手話をつけるよう検討しています。

一方、東京オリンピックの開会式につきましては、8月6日の午前0時から E テレの1時間のダイジェスト番組で手話をつけて放送させていただく予定です。

NHK としては、自国開催で「多様性と調和」を掲げている東京オリンピック・パラリンピックの放送・サービスを通じて、その一助になりたいと考えております。

2. 今後のオリンピックなどについてのご要望につきましては、今回の取り組みをふまえ、総合的に判断させていただきたいと考えています。

今後とも NHK へのご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

NHK

2020 東京オリンピック・パラリンピック実施本部  
専任局長 藪並整司